

福井県多文化共生推進プラン

令和3年3月
福 井 県

福井県多文化共生推進プラン 目次

第1章 はじめに

1	プラン策定の趣旨	1
2	プランの策定方法	2
3	プランの対象期間	2
4	プランの位置付け	2

第2章 福井県の現況

1	福井県内の外国人住民の状況	3
2	福井県内の外国人労働者の状況	11
3	県民アンケート結果概要	14
4	外国人住民を取り巻く課題	18

第3章 施策の基本的方向

1	基本理念	25
2	基本目標	25
	【Ⅰ みんなが暮らしやすい「安心共生社会」の実現】	26
	Ⅰ-1 外国人児童生徒に対する日本語教育の充実	26
	Ⅰ-2 地域におけるコミュニケーション支援	28
	Ⅰ-3 生活支援・相談体制の強化	30
	Ⅰ-4 防災分野の支援体制強化	32
	Ⅰ-5 医療・福祉分野の支援充実	34
	【Ⅱ 一人ひとりが地域の担い手「活躍共生社会」の実現】	36
	Ⅱ-1 相互理解の促進	36
	Ⅱ-2 外国人県民の地域交流拡大	38
	【Ⅲ 世界から選ばれる「共生先進モデル」の実現】	40
	Ⅲ-1 留学生の受入れ・定着支援	40
	Ⅲ-2 グローバル人材の受入れ・活躍支援	42
	Ⅲ-3 世界への発信強化と交流人口の拡大	44

第4章 プランの推進体制

1	プランの推進体制	47
2	関係機関の役割と連携	47

参考資料

1	プランの策定経過	49
2	福井県多文化共生推進プラン策定委員会 委員名簿	51
3	県民アンケート	52

第1章 はじめに

1 プラン策定の趣旨

福井県は今、北陸新幹線の福井・敦賀開業など、県勢を大きく飛躍させる100年に一度のチャンスを迎えています。

こうした中、本県のさらなる発展を目指し、「ふくい将来像」を県民のみなさんと共有する「福井県長期ビジョン」を令和2（2020）年7月に策定しました。

長期ビジョンでは、「誰一人取り残さない、多様性と包摂性のある持続可能な社会」を実現するというSDGsの理念に沿いながら、2040年に福井県が目指す姿の1つとして、「誰もが主役のふくい」の実現を掲げています。これは、すべての人が輝き、互いに支え合い、幸せを実感しながら、将来にわたり安心して暮らせる社会を目指すものです。

このような社会は、本県に暮らす外国人住民のみなさんにとっても望ましい姿だと考えます。令和2（2020）年末時点では過去最高の1万5千人を超える方々が福井で暮らしており、介護等の専門職や県内産業の担い手として様々な分野において活躍しています。一方、日本語指導が必要な外国人児童生徒の数も増えており、こうした子どもたちの居場所づくりや学習支援などを行うボランティア団体の活動も広がりを見せています。

本県に暮らす多くの外国人住民が、県民との交流や地域の祭りなどへの参加を望んでいます。グローバル時代に生きる私たちは、同じ地域社会の一員として親交を深め、異なる文化を学び合い、多様性を尊重する社会をともに築いていく必要があります。

今回、地球規模で拡大したCOVID-19（新型コロナウイルス感染症）は、都市への人口集中がもたらすリスクを顕在化させました。新たな生活様式や経済構造への転換が進む中、豊かな自然に恵まれ、人々のつながりが残る地方の暮らしへの関心が高まっています。中でも福井県は、三大都市圏からほど良い距離に位置し、利便性が高く、また、「幸福度日本一」の良質な社会環境を誇ります。本県の良さに磨きをかけ、その魅力を今まで以上に発信することにより、外国人にとっても住んでみたいと思える魅力の高い地域になり得ると考えます。

今後、新しい暮らし方や働き方が広がる中、多文化共生のあり方についても、中長期的な視点に立って考えていくことが重要です。

日本人も外国人もともに「チームふくい」の一員として交流・協働し、異なる価値観を認め合う寛容性の高い共生社会をつくる。このことが、誰にとっても住み続けたいと思える福井、そして世界から選ばれる福井の実現につながります。

こうした考えのもと、新たに「福井県多文化共生推進プラン」を策定し、「誰もが主役のふくい」の実現を目指し行動します。

2 プランの策定方法

本プランは、学識経験者や外国人支援団体関係者、外国人住民等で構成する「福井県多文化共生推進プラン策定委員会」における議論のほか、市町・関係団体との意見交換や県民アンケートなどにより、延べ1,800人を超える県民のみなさんのご意見をもとに策定しました。

3 プランの対象期間

令和3（2021）年度から令和7（2025）年度までの5年間とします。

4 プランの位置付け

本プランは、福井県長期ビジョンに掲げた「誰もが主役のふくい」の実現を目指し、本県の多文化共生社会づくりに関する基本的な考え方および多文化共生施策の方向性を示すものです。